

平成29年10月22日執行
衆議院小選挙区選出
議員選挙
(福岡県第10区)

選挙公報

投票日10月22日

福岡県選挙管理委員会

市民と野党の共闘で くらしと憲法を守る政治へ

安倍政権にさよならを

戦争法、共謀罪など憲法を破壊し、「森友・加計問題」疑惑隠しなど国民の声を踏みつけにしてきた安倍政権を退場させるチャンスです。前回当選から3年。私は、国会で安倍暴走政権と対決し、被災地や九州の声を届けてきました。雇用とくらしを立て直し元気な北九州をつくります。

JR九州社長は「鉄道ネットの声が。田代彦山線の廃止を懸念する九州北部豪雨災害では、被災者の声を聞き避難所に温かい食事

（2015年5月）

国会質問
76回
徹底した現場主義
国政を動かす
住宅リフォーム、子ども医療費。
— 地方を応援 —
国の交付金を子ども医療費の助成に充てる場合、自治体にペナルティーは課さない
と通知を出させました。全国で大きな力になっています。



- ① 安保法制=戦争法は廃止 憲法9条改悪に反対
- ② 北朝鮮問題は経済制裁と一体に 対話による平和的解決を
- ③ 唯一の被爆国政府として 核兵器禁止条約に参加を
- ④ 富裕層・大企業に応分の負担を 消費税10%中止
- ⑤ 格差と貧困のは正 社会保障・教育と子育て優先に
- ⑥ ブラック企業根絶 給付型奨学金の拡充を

プロフィール

1961年生まれ。北九州大学法学部政治学科卒。1997年～2005年北九州市議会議員。2011年福岡県知事選挙立候補。2014年総選挙で初当選。党国会議員団総務部会長・九州北部大水害対策本部事務局長。

国民の苦難の解決に
ブレずにがんばる
比例代表は 日本共産党とお書きください

私たちも
日本共産党に
期待します

小倉南区在住
主婦 福吉 真知子さん
北九州第一法律事務所
弁護士 池上 遊さん
公益財団法人健和会
理事長 三宅 昌さん
小倉南区合馬在住
農業 戸畠 広幸さん

日本共産党
前衆議院議員
田村たかあき



1 “世界で最も住みたい国”日本

今、世界で一番政治が安定し、自由と人権が確保されている日本に住みたいという外国人が増えています。今の日本の政治の安定は、世界中の人々が憧れる魅力の源泉であり、これをゆめゆめ壊してはなりません。

- 政治の安定
～現在の自公連立による安定政権こそが、世界を引き付ける原動力～
- 外交・防衛
～安倍外交の実績の上に立った日米基軸の外交・防衛体制で、北朝鮮の脅威に断固対処～
- 憲法改正
～平和国家の理念の下、国民的合意を得ながら慎重に進めるべき～
- 国土強化
～迅速な災害復興と長期的安全確保のための積極的なインフラ投資～
- アベノミクスの強化・深化
～市中にお金が回るための積極的投资と生産性革命を強力に推進～
- 地方創生
～「自助の精神」を発揮する地方を情報・人材・財政面から強力に支援～
- 農林水産
～保存技術の向上や企業参入の促進により、国際市場での競争力を強化～
- 観光立国
～地方に眠る社寺・文化財などのコンテンツの充実と効果的なPR、そのための財源確保～
- 社会保障
～世界に誇る社会保障・皆年金の堅持と医療・介護従事者の待遇改善～

2 “世界をリードする人材大国”日本

- 教育の無償化
～幼児教育から高等教育まで全面的に無償化。財源は教育国債も検討～
- 再教育の充実
～年長者が改めて能力向上に挑戦できるよう、再教育の機会を豊富に提供～
- 「子供の貧困」の撲滅
～「子供の貧困」は格差の元。所得再分配や教育支援などで撲滅を～
- 英語とプログラミング教育
～10T時代には、英語とプログラミング教育が必須。小学生から国全体として取り組む～
- 保育・児童教育現場の待遇改善
～今の日本の教育は、現場教師の犠牲的精神で何とか維持。抜本的な待遇改善が必要～
- 働き方改革
～企業の現場でも、ムダな会議や残業を失くすなど企業経営者の頭を切り換える生産性革命が必要～

3 “地方創生のモデル”北九州

- 國家戦略特区の活用
～シニア・ハローワーク、ウィメンズカフェ、介護ロボット、エリアマネジメント、特区民泊など各種メニューの積極活用～
- 地方創生関連交付金の活用
～旧安川郡の改修、小倉城周辺整備などで地域資源を「稼ぐ」力に～
- インフラ整備
～下北道路の早期着工、空港滑走路の延伸、空港への軌道型アクセス、クルーズ船着岸設備など～
- インバウンド拡充
～外国人観光客が長期滞在するためのコンテンツ充実。高倉健さんルートや世界遺産、平尾台などの新ルート開拓～
- 「50歳から最も住みたい」北九州
～低物価、交通の利便性、充実した医療・介護体制、きれいな水と空気、高い文化レベル、治安の確保～
- “若者を呼び込む”北九州
～地方大学と行政、産業界が協議会を設置。地方に定着できる環境作り～

プロフィール

1948年 北九州市門司区生まれ	1993年 衆議院議員当選(7期)	2013年 消費者問題特別委員長
1971年 東京大学経済学部卒業 大蔵省入省	2006年 経済産業副大臣 2008年 衆議院法務委員長	2016年 地方創生担当大臣

世界を引き付ける日本へ。
日本を牽引する北九州へ。

山本幸二郎
(69歳)
前地方創生担当大臣 自由民主党公認 衆議院議員候補
公明党推薦 農政連推薦

この国と国民を守りたい



衆議院議員候補 希望の党公認

きいたかし

- 納税したら手取りが残らない
負担増えた社会保障が不安
- ふつうの人から
豊かに
- 核実験・ミサイル、でも総選挙?
本当に国を任せて大丈夫?
- この国と国民を
守ります

みんなの税
のために

- 親の収入で子どもに格差?
奨学金の返済にも四苦八苦
- 子どもの一人立ちを
支えます
- 人口減少が続き心配だ
ものづくりの世界発信へ
- 北九州を日本の
先進モデルに

正直にまっすぐにきいたかしの3つの政治姿勢

TAIAN●対案主義
反対のための反対では国民の支持は得られない。提案・対案を出して国民にとって良い政策を競い合います。

AIKAKU●改革主義
既得権益を有し保身を行なう守旧派や抵抗勢力と闘い、国民にとって前向きな変化の実現に尽力します。

GENJITSU●現実主義
声高い理念の訴えのみに終始するのではなく、現実に日本の国益を守ることを第一に考え、行動します。

●きいたかしの歩み 1973年(昭和48年)北九州市門司区生まれ。田野浦小、早鞆中、門司高、北九州予備校(2浪)、京都大学卒。松下政経塾、前原誠司代議士秘書等を経て、03年衆院選で初当選。05年衆院選で惜敗。政治浪人後、09年衆院選で当選(2期目)。文部科学大臣政務官、衆院予算委理事等を歴任。

12年、14年衆院選で惜敗、現在国政復帰を目指して地元北九州で東奔西走。1男2女のパパとしても子育て奮闘中。地元の教育・文化振興や保育園経営にも携わる日々。和太鼓歴は35年超。得意分野:教育、科学技術、安全保障、行政改革。好きな食べ物:ラーメン。気になること:療養型病床廃止で居場所を失う年長者。

投票日10月22日

投票日当日の投票時間は、原則として 午前7時から午後8時までです。

※選挙公報の掲載順は、くじによって決められたものです。立候補の届出順とは異なる場合があります。

投票日10月22日日

- ◇ 投票日当日に用事などがある場合は、「期日前投票」ができます。
 - ・仕事や冠婚葬祭、旅行などの理由でも利用できます。
 - ・投票日の前日まで、選挙人名簿に登録されている市区町村の期日前投票所で投票ができます。
 - ・期日前投票の投票時間は、土曜日、日曜日も含めて、原則として午前8時30分から午後8時までです。
- ◇ 病気や、けがなどで字が書けない方のために、係員が代わって投票用紙の記入を行う代理投票の制度があります。代理投票を利用されたい方は、投票所でお申し出ください。

ルールを守って明るい選挙

- ◇ 贈らない!
- ◇ 求めない!
- ◇ 受け取らない!



※選挙公報の掲載順は、くじによって決められたものです。立候補の届出順とは異なる場合があります。

投票日10月22日日

◇ 投票の順序

- ① 小選挙区 ② 比例代表 の順で投票します。
※ 最高裁判所裁判官国民審査 も併せて行われます。

◇ 投票用紙の色

小選挙区は ピンク色 、

比例代表は あさぎ色 です。

最高裁判所裁判官国民審査 は うぐいす色 です。

◇ 投票用紙の記入の仕方

小選挙区は 候補者名 を、

比例代表は 政党名 を記入します。



◇ 投票日当日の投票時間は、原則として午前7時から午後8時までです。

※選挙公報の掲載順は、くじによって決められたものです。立候補の届出順とは異なる場合があります。